

### 地域産業の活性化について

**問** ①計画では横並びの予算が目立つ。事業検証と商品開発につながるコンセプトの明確化が必要では。②市内企業の競争力強化が必要、ISO認証取得助成等を検討する考えは。③フェロモントラップの助成対象範囲拡大が必要、見解は。

**答** ①インキュベーション施設の誘致や創業希望者のサポートなど商工会と連携して体制を整えたい。②他の制度も含め助成制度の研究をしていく。③農家の意向や東京都の見解を参考に検討する。

### 防災機能の拡充について

**問** ①一般質問から4年、ようやくJ-ALERT関係予算が措置された。整備の進捗状況は②防災センターの検討状況は③市ホームページのトップページに危機管理・防災情報を掲載、より迅速な情報発信できるように改善すべきと思うが。

**答** ①市内拡声、市本庁舎の庁内放送にも対応、小・中学校でも受信可能。②庁内ワーキンググループによる施設や設備、国や都の補助メニューの検討に入っている。③担当部署と調整・検討したい。

### 宮坂良子

**問** 高齢者福祉の充実を。見守りネットワーク広げ、孤独死ゼロへ

**問** ①あんしん見守りサービスは慢性疾患がなくても対象枠を超えても必要な方に設置を。②認知症サポーターの広がり。③介護保険利用したくても負担が重く利用できない方がいる。試算では500万円で利用料減免可能。ぜひ減免を。

**答** ①受け付け状況を見て今後検討していく。②介護・医療従事者等職場関係から町会や地域で活動している団体へと地域に広げる。③介護保険推進市民協議会での協議が必要。

**問** 緑野小学校の通学路と八幡通りの安全対策を求め

**答** 児童が安心して通えるよう、次のような安全対策を。①緑野小学校前の道路で交通事故があった。スピード規制対策を。②御台橋通りと八幡通りのT字路に交通規制や横断歩道などを。③八幡通りに歩道や夜間蛍光表示などの設置を。

**問** ①既に20キロ規制道路であり標識は3基設置している。②現状の道路形態では待機場所がなく設置は難しい。③外側線の表示や警告看板、蛍光反射V字標示板や交差点・横断歩道が確認しやすい点滅びようの設置を検討する。

### 西村 あつ子

**問** 保健・医療の充実に

**問** ①ヒブワクチンの助成は早急な実施が必要である。②妊婦検診の国の助成は今年度限りだが、市で継続を。③小・

中学生の医療費助成は、所得制限を撤廃し拡充が図られるように、力を尽くしていただきたい。

**答** ①他の任意ワクチン等の優先順位を考えながら検討している。②国制度の継続が必要であり他市と連携し国・都へ働きかけする。③市長会を通じて、引き続き東京都に要望していく。

### 航空計器跡地へのマンション建設について(その2)

**問** ①日照被害は相当の影響があり事業者は譲歩すべき。②敷地内通路の行きどまりは防災上問題。③災害備蓄倉庫の設置は。④公簿面積と建築計画の敷地面積差異の是正を。⑤市長は事業者に責務を果たすよう働きかける立場でいいのか。

**答** ①今後調整が必要な事項と調整し、指導等行っていきたい。③事業者には伝えてあるがまだ回答はない。④土地現況届け出書の提出を依頼している。⑤法令順守にとどまらずまちづくりへの積極的な協力を求めていく。

### 子育て支援の充実に

**問** ①保育所児童保育要録は改善が必要。②学校での要録の取り扱い。③病後児保育の施設や配置の考え。④病児保育利用者の声を聞いてほしい。⑤病児保育室の和式トイレの改善を。⑥原案のことも指針についての考えは。

**答** ①保育士の負担軽減になるような改善に努める。②要録を参考に新入生の状況把握

を行っている。③派遣型も含め検討している。④アンケートの協力をお願いしている。⑤利用しやすい環境整備をお願いしていく。⑥今後の動向を注視したい。

### 藤田 鋭

**問** 「音楽と花火の祭典」を振り返って

**問** ①市民の中で「大変よかったです」「感動した」「来年度以降も開催を」との声を聞いている。観光協会としての事業の収支の概要はどうだったのか。②また事故・トラブル等の有無はどうだったか。

**答** ①事業費は約4320万円。円かかっている。当初予定より約500万円増加した。協賛金が予定より約500万円以上多く集まり、収支としては黒字となる予定。②警察署・消防署ともに事故やけが・苦情等の連絡はなかった。

### 「ラーメンコンテスト」について

**問** 10月から始まる「ラーメンコンテスト」について概要をお聞きしたい。参加店舗数やスケジュールはどうなっているか。市民の間でも結構話題になっている。私も全参加店をめぐって参加したいと思う。

**答** わくわく事業の第2弾としてスタンプラリーとともに実施する。参加店舗市内12店舗を予定している。10月から12月末まで開催し、2月までに結果を公表していく。

### 田中 智子

**問** 雇用対策、特に青年雇用対策について

**答** ①雇用情勢の市の認識②就職面接会の複数開催を③ひきこもり、その周辺の人への相談体制の強化④労働法についてのガイドブックの配布を⑤青年雇用支援のサポーターセンターの設置を⑥市役所に雇用と生活支援の「総合相談窓口」を。

**問** ①改善するも依然として厳しい②ハローワーク府中と協議し検討する③保健所や精神保健福祉センターの家族教室を紹介④配布できるように調整する⑤必要性が高まったときには検討していく⑥近隣市を調査する等研究・検討していく。

**問** 和泉多摩川(元和泉)調布方面への新たなバス路線の整備について

**答** 都道3・4・17号線に設置されたバス停を生かして今後路線バスやこまバスの運行が期待される。①昨年第3回定例会質問のその後の対応②3・4・17号線開通の見直し③こまバスのルートの見直し④今後ともバス会社へ強く働きかけを。

### 田辺 良彦

**問** 「市民輝く狛江」へ、住民自治のさらなる充実を

**答** ①バス会社と意見交換を行っている。②平成23年度末予定と聞いている。③3・4・17号線の供用開始後に検討する。④バス会社と話し合っていく。

**問** 住民自治のさらなる充実に向け、「地域にかかわる予算は地域住民で使い道を決められるようにする」仕組みが考えられる。小学校規模程度の単位で、ソフト事業も対象に、住民組織が話し合える制度を検討していただきたいが、いかがか。

**答** 地域の魅力を高めるため、よい仕組みづくりを進めなければならぬ。課題は多いと思うが、丁寧に議論を行い制度の検討を進めたい。

**問** 小・中学校の教室にクーラーを

**答** 9月初め、小・中学校の教室の気温を調査したところ、高いところで38度にも達していた。今後も今年のような猛暑の再現が考えられる。子供たちの健康のためにも、早急に未設置教室にエアコンを設置すべきではないか。

**問** 教室への空調設備の導入は従来以上に優先度が高まっていくと思っている。ただし財源の確保、ほかの教育要望や市民要望との兼ね合いなど、現段階ではその調整は厳しいものがあると考えている。

### 鈴木 えつお

**問** 特別支援教育の充実に

**問** 都が特別支援学級のある学校からない学校に教師を派遣して特別支援教室を開設

市議会の本会議・委員会公開されており、なだも傍聴できます

するという方針を打ち出した。現場では拠点校の体制を強化して実施すべきという要望が強い。そういう要望を都に伝えモデル実施に手を挙げてほしいが。

**答** モデル事業については具体的な情報がわからない。中だが、情報を収集し、狛江市の実態に照らし合わせていきたいと考えている。

**問** ぜんそく等大気汚染被害者がふえている。患者さんの裁判がきっかけで、ぜんそく患者の医療費無料化制度がつけられた。しかしこれはあと3年で見直される。患者団体は国の制度として継続充実するよう求めているが市の対応は。

**答** 都条例でも本制度創設後5年間経過した時点で検証、本制度を見直しするので、都の推移を見守っていく。

**問** 市民生活支援策の拡充について

**答** 景気悪化の中で生活が困窮し市民税等を滞納される方も出ている。私も相談を受け一緒に窓口で減免制度を適用できないか交渉したが、持ち家があると減免できないとのことだった。しかし居住用の最低限の家は認めるべきではないか。

**答** 減免基準において収入算定に土地・家屋の資産を含んでいる。資産の取り扱いも含め減免制度の運用について議論する時間をいただきたい。